

寅年 全国 S13・25・37・49 年

寅年会

官庁団体役員 上場企業役員会



寅年 全国 S13・S25・S37・S49 年官庁団体役員・上場企業役員会 幹事 濱田 守久
大阪経済倶楽部 会長



防衛省 海上幕僚長
海将 赤星 慶治

新年おめでとうござい
ます。今年、干支のまわり年
寅年。S13年は72歳に、S
25年は還暦に、S37年・S
49年と続きますが、S13年
の寅年から見ますと実に
若々しく羨ましい限りです。
S13年の還暦の時には、
東海寅年会の新東工業(株)の
矢野社長(現相談役)の計
らいで「京都の寅・虎のゆか
りの神社仏閣めぐり」。最後
はリッチに遊ぼうと大石内
蔵助ゆかりの祇園、一力茶
屋。赤いチャンチャンコな
らずお揃いの赤いベストで
祝った事を、昨日のこのと
ように思い出されます。

私事で恐縮ですが昨年半
ばより体調を崩し、とうと
う11月には入院するハメに
なり、皆様方にご心配・ご
迷惑をお掛けいたしました
が、大事をとって1月末ま
みです。

と奮闘、支えてくれた大阪
経済倶楽部の渡辺副会長、
横田常任理事等、近畿寅年
会では岡田副会長等、役員
の方々にお礼申し上げます。
全国地方で活躍されてい
る寅年会の方々も関東・近
畿の例会開催日にご都合の
良い時、ご出席下さい。お
待ちしております。一日も
早く皆様一人一人の力を借
り、良き出会いの場、研鑽
の場としてお集まり頂ける
立派な会作り懸命に努力
します。お力を是非お貸し

下さい。
今回も寅年会の会報発行
に、大変ご多忙の中、
ご寄稿頂きました方々、衷
心よりお礼と感謝申し上げ
ます。
この会報は、北海道から
思います。
関東寅年会の新年初例会
は、1月20日(水)午後6
時よりスクワール麹町(JR
四谷駅前)5Fの間に、
会費は一人一万円です。関
東寅年会以外の方々は非
ご出席下さい。

今年、干支のまわり年
です。皆様にとりまして益々
ご多幸な年でありませう、
折念いたします。



寅年会の皆様、新年おめ
でとうございます。年頭に
当たり、皆様のご健勝とご
多幸を心からお祈り申し上
げますとともに、紙面をお
借りして最近の海上自衛隊
の活動について紹介させて
いただきたいと思います。
経済を中心とした国や地域
の相互依存が今日の国際社会
に大きな発展をもたらしてい
ることは、皆様、御承知のと
おりであります。しかし反
面、安全保障上の問題が他の
国や地域に波及するという負
の側面もあります。このため
各国は、より安定した国際安
全保障環境の構築を通じて他
の国や地域の平和、安定と繁
栄を確保することが求められ
ます。
海上自衛隊は、政府の決
定に従い、これまで約8年
間にわたり、インド洋での

補給支援活動を行い、国際
社会の「テロとの戦い」を
支援してきました。また、
昨年3月からは、ソマリア
沖・アデン湾での海賊対処
活動のため、護衛艦を2隻
派遣、さらに、昨年5月か
らは、ジブチを活動拠点と
し、固定翼哨戒機P-3C
2機を派遣しております。
これら海外での諸活動を通
じて、国際社会の一員とし
ての役割を果たし、各国と

緊密な情報交換を実施しつ
つ、我が国の船舶の安全、
海上交通路の確保、さらに
は他国船舶の安全の確保に
も寄与しているものと考え
ています。
日本から遠く離れた海域
で、夏場は最高気温が40度
〜50度に達し、さらには季
節風による激しい砂嵐とい
う厳しい環境下ではありま
すが、若い隊員一人一人が
日本人としての誇りを持っ
て、日々活動しております。

そんな中でも、護衛した
日本の船舶、外国の船舶か
ら感謝のメッセージを頂く
こともあり、派遣隊員にと
つてよき励みとなっており
ます。
こうした実任務は、目に
見える活動ではありません
が、国際安全保障環境の構
築には、二国間・多国間訓
練を含む対話・防衛交流に
よる信頼醸成も極めて重要
であり、関係各国との信頼、
協力関係の増進を図るため
の取組みを推進しているこ
ろです。

海上自衛隊の任務、活動
の広がりとともに、国民の
皆様の海上自衛隊に対する
期待は益々高まっています
実感しており、この期待に
応えるため、日々厳しい訓
練を実施し、与えられた任
務を整齐と実施してまいり
ます。今後とも、皆様から
の変わらぬ御理解と御支援
を賜りますようお願い申し
上げます。

寅年を迎えて

全国四世代寅年会

「国際安全保障環境と 海上自衛隊の活動」

太陽農場は完全無農薬で
自然のありのままのおいしさをお届けします
ご注文で科学飼料を使わない無農薬野菜をお作り致します。ぜひお問い合わせ下さい。

■商号 農業生産法人 有限会社 太陽農場
■代表取締役 会長 依田 崇廣
社長 依田 康子
■住所 北海道古平郡古平町大字浜町1099番地1
■連絡先 TEL 0135-41-2111 FAX 0135-41-2121
http://www.taiyo-farm.co.jp
■設立 平成16年5月14日
■事業内容 農業・農産物の生産、栽培、販売 果物、種苗、
野菜の栽培、生産、加工品の販売
■資本金 2,000万円

会社概要

新日鐵エンジニアリング株式会社
顧問 川嶋 康宏



寅年会の皆様、新年明けましておめでとう
ございます。皆様には
輝かしい新年をお迎え
のこととお慶び申し上
げます。
小生が初めて寅年會
の皆様とお会いしたの
は今から10年ほど前の
平成10年頃でした。一
回り前の寅年の直後
だったと思います。当
時小生が上司や先輩と
して教えを受けていた方
が、丁度還暦を迎えられた方
が多かったのではないかと
思います。そんな中の先輩の一
人から濱田会長を紹介されま
した。小生は昭和13年生まれ
の寅年よりずっと若輩者です
が、濱田会長のお許しを得て、

寅年に思う

人から濱田会長を紹介されま
した。小生は昭和13年生まれ
の寅年よりずっと若輩者です
が、濱田会長のお許しを得て、

によりますと、「寅」は矢と
両手の会意文字、両手を矢を
真直ぐ伸ばす意味がありま
す。同系の字に「みみず」が

あり、伸びる前、あるいは外
に出る前に体を縮めることを
言い、季節では孟春(立春か
ら啓蟄まで)を意味し、これ
より自然界では、草木が地中
で生長の時を待ち一斉に芽を
吹くまでの状態を言うことあり
ます。また、寅に虎を当てた
のは矢が飛ぶ様子を疾走す
る姿に見立てたのではとされ
ています。虎は、事を起こす
に慎重で、力を蓄積して一挙
に勢を放すことから、草木
の発芽時の力とあわせて虎の
字を当てたとされています。
平成22年は正に寅の年。世
間はリーマンショックやらな
んやらで不景気な語ばかり
です。こんな時だからこそ貴
重な年の巡り合わせではない
でしょうか。経済界でも、政



株式会社日本触媒
取締役 松田 立人



小職は1950
年(昭和25年)
生まれ庚寅で
五寅寅。この
年の6月に朝
鮮戦争勃発
7月に金閣寺
焼失、8月に
大阪にて生を
受ける。因み
にその当時の
散髪代は60円
也。郡是のナ
イロンストッ
キングが何と
800円也。
同期生でジュ
アイオング、
和田アキ子、
坂東玉三郎、
由美かおる、
カレン・カーペンター(故人)
がいる。一回り目1962年
(昭和37年)壬寅(小6)。
マリリン・モ
ンロー死
去。て
なもん
や三度笠
がスタート
し、我が阪神
タイガースが
リーグ優勝するも日本シ
リーズで東映フライヤーズに
2勝4敗で敗れる。二回り目
1974年(昭和49年)甲寅

還暦の寅年を迎えて

(大学院生。小野田少尉30年
ぶりにルパン島より帰還。
三菱重工ビル爆破事件、宇宙
戦艦ヤマト放映始まる。巨人
の長島茂雄が引退。三回り目
1986年(昭和61年)丙寅
(社会人で研究に勤しむ)。
チャールズ皇太子・ダイアナ
妃来日。スペースシャトル
「チャレンジャー」爆発。チェ
ルノブイリ原発事故と悲惨な
年。四回り目1998年(平
成10年)戊寅(筑波単身赴任
2年目)。和歌山毒カレー事件
クリントン大統領と元研修生
の不適切な関係、ノーパン
しゃぶしゃぶにバイアグラ、
年末にイラク戦争勃発とハ
チャメチャな年。五回り目
2010年(平成22年)庚寅
で還暦(東京単身赴任7年目)。
シヨパン生誕200周年、パ
ンクパー冬季五輪、上海万
博。地球温暖化をもととせ
ずに成長を続ける中国はじめ
アジア諸国にインド、ブラジ
ル各国。翻ってアフレが進行
する我が国は一体どうなるの
やら? 民主党政権で吉と出る
か凶と出るか? その一方、小
職は還暦を迎えようとしてまだ
まだドライパーの飛距離を追
求して悟りが開けないでいる。

社団法人建設コンサルタンツ協会
副会長 藤本 貴也



寅年会の皆様、新年
明けましておめでとう
ございます。

寅年の最大の出来事
は、何と言っても自民
党から民主党への政権
交代である。万年与党
自民党と万年野党社会
党の共存といういわゆ
る55年体制終焉の歯車
が廻り始めた平成5年
の細川政権誕生から15
年、小選挙区制への移
行も手伝って二大政党
による政権交代の時代を予感
させる一大事であった。

政政策から自由主義的政策
に、即ち西側諸国との協調路
線に転換すると云う、現実路
線へ大きく舵を切ることによ
り2期14年に亘る長期政権を
維持したフランスのような道
を辿るのか。はたまた第3の
道を辿るのか。

先日、京都大学の佐藤卓己
准教授が「輿論と世論」とい
う著作を著された。これによ
ると戦前は「輿論(よろん)」
と「世論(せろん)」は明確
に使分けられていたように
あるが、戦後当用漢字に「輿

世論を排し、輿論を起こす

かけで成立した連立政権を通
じて、両党が国家統治の考え
方がある程度共有して以降
ようやく政権の安定がもたら
されたイギリスのような道を
辿るのか。1981年に下
ゴール以来続いた保守政権を
打ち倒した左派連立政権の
ミッテランが、連立相手の4
名の共産党閣僚を2年後には
内閣から追い出し、社会主義

の文字が採用されなかったこ
となどから「世論」と書いて
せるともよるとも読むこ
ととなったそうである。同氏
によると「輿論」は一単にそ
のときの気分や意見というも
のではなく、公に議論された
意見であり、担ぐべき天下の
「論」の意であり、一方「世論」
は「あまり尊重すべきではな
い、付和雷同する大衆の意見」

と努力が輿論を生み
出すためには必要
の自覚をもつ限り
「輿論は民主主義の
基礎」となるだろ
う。」と指摘されて
いる。日本の進路が大きく変わ
ろうとする今日、国家のリー
ダーたる政治家が国民の声に
耳を傾け日本丸の適切な舵取
りをしていく為にも、今年
我々国民にとつてもこれまで
以上に真剣に日本の行く末を
考え、軽薄な世論を排し、し
かりした輿論を起こす年にし
たいものだ。



NIWA.DREAM
N.TEX. 天照石を練り込んだ活性せんい
自然の恵み天照石エネルギーが
心地よい眠りへと
ご案内します。
ナ・テックスシーツの放出するエネルギー
(育成光線)の遠赤外線効果で身体を芯
から温め、血行を良くし、自然のパワーが
爽やかな眠りへと誘います。
ナ・テックス
肌掛布団/敷パッド
ナ・テックス
膝サポーター
万能二重
着けた瞬間
ピタリフィット!
着心地が大変良く、肘やふくらはぎ、
太もも等にも使える万能タイプ!
株式会社ナカガワ 健康衣料製品部
〒635-0825 奈良県北葛城郡広陵町大字安部 432
TEL 0745-55-5821 FAX 0745-55-6558
E-mail: info@ntex-nakagawa.com
天照石原石 天照石・パウダー 天照石・原綿

千葉県 浦安市

市長 松崎 秀樹



寅年会の皆様、新年あけましておめでとうございます。迎えました平成22年、寅年の新春を寿ぎ、心よりお祝い申し上げます。

定着しましたが、その堺屋氏が、「団塊の世代」がリタイヤし続々と地域に還ってくる2007年を前に、新しい「年齢観革命」なる論文を文芸春秋に著しました。私もこれを読みながらと納得してしまし

ました。私もこれを読みながらと納得してしまし。戦に明け暮れていた戦国時代と現在の年齢の相関関係をつぶさに調べた結果、同じ年齢でも明らかに寿命から見ても違うとして、その公式を編み出し発表されています。

財務省

顧問 前財務事務次官 杉本 和行



寅年会の皆様、新年明けましておめでとうございます。本年はいよいよ寅年、我々寅年生まれが年男、年女に当たる年が始まりました。

干支は「庚(かのえ寅)と乙(とら)」。私自身も含め1950年生まれの者にとっては、ついに生まれ年の干支が一巡し還暦を迎えることになりました。

ところで2008年9月のいわゆるリーマン・ブラザーズ・ショックから1年余りが経過しました。リーマン・ブラザーズの破綻に端を発する金融危機が世界の経済危機を引き起こし、両者の間で負の連鎖が生じ、深刻な事態となったことは、いまだに記憶に新しいところです。こうした状況を受けて国内的にも、国際的にも1930年代の大恐慌を繰り返してはならない

かには発揮していくかはアジアのみならず世界経済の発展のためにも大変重要です。いまや日本、中国、韓国とASEAN諸国を合わせたGDPは世界のGDPの2割を超えるまでになり、アメリカを超えEU27カ国の合計に肩をならべるまでになっています。こうした中でアジア全体を内需と見做すアジア全体のサプライ・チェーンを構築していくことは日本にとつて重要であるのみならずアジア更には世界に貢献していくことであると考えられます。

「ピンチはチャンス」。寅年である今年が世界金融・経済危機を乗り越え2010年代の新たな時代に向けての基盤造りが進む年になることを心より期待しております。

もう60歳ではなく、まだ60歳

私も遙か先のことと思っていました。還暦が、今、現実のものとなる感慨も一入です。しかし、私が幼かった子供のころ感じていた60歳と、今現実となった60歳とで大分違和感があるように感じています。

サザエさんのお父さん磯野波平氏の年は何と54歳とのことです。サザエさんが九州の新聞に掲載された4コマ漫画に登場したのが昭和21年だったそうですが、その当時の定年前の父親のイメージがそのまま波平氏として表されているのではないのでしょうか。

私達は、戦後のベビーブームの生まれですが、堺屋太一氏が「団塊の世代」と名付け

ました。私もこれを読みながらと納得してしまし。戦に明け暮れていた戦国時代と現在の年齢の相関関係をつぶさに調べた結果、同じ年齢でも明らかに寿命から見ても違うとして、その公式を編み出し発表されています。

それにより「戦国時代の年齢×1.2+3」が現在の年齢に相当するという説ですが、それが実にかつ妙にあってはまるから不思議です。

例えば、人生50年と。詭い、その通り49歳で本能寺の変で倒れた織田信長をこの数式に当てはめると現在の62歳、豊臣秀吉の62歳は現在の77歳、天寿を全うしたといわれている徳川家康は75歳で亡くなりましたが、現在の93歳といわれると、なるほどと思わず頷かざるを得ません。

今還暦を迎えた私達は、数式に当てはめるは、戦国時代では47歳と戦国時代では47歳と6ヶ月。何と元氣の出る公式ではありませんか。

もう60歳ではなく、まだ60歳。戦国時代であれば油が乗り切った47歳!! この発想の切換で、多事多難な平成22年を乗り切るうではありませんか!

寅年会の皆様、新年明けましておめでとうございます。15年前にこの紙面で「太陽エネルギーを世界に広めよう」と訴えたことが思い出されます。

内外で新しい時代の到来が実感されるに至りましたが、日本でのこのたびの政権交代は一言で総括すれば女性文化から母性文化への移行といえると思えます。

民権から地方主権への移行を公約に掲げ、中央と地方の関係を「上下・主従関係から対等・協力関係」に変えることを唱っており、これこそ女性文化から母性文化への移行のみがもたらさるものといえ

ます。日本の共生の理念にも通ずる友愛社会を目標に掲げられる鳩山総理大臣、対話と

「地球倫理国際日」の創設を訴える

精神を除いては期待できないと思われ。中東紛争がその例であることが益々はっきりしてまいりました。

世界金融危機を乗り越える年に

東海学園大学 元駐イスラエル大使 教授 村田 光平



に1度とも言われた世界金融危機・世界同時経済不況から抜け出し新しい事態が息吹き始める年になること予感させるものです。また、寅年を迎えられた会員の皆様方に新たな発展が待っていることを告げているようにも思えます。

協調の路線を歩み出したオバマ大統領、及びこの「友愛哲学」と相通する考えから「和諧社会」を追求する中国の胡錦濤主席がこの潮流の促進に貢献していくことが期待されます。

内外で左右対立に代わり女性・母性の対立が政治課題になり出した感があります。

このたびの国連総会における鳩山総理大臣の東アジア共同体創設と温暖化ガ25%削減の提案、国連安保理首脳会

「地球倫理国際日」の創設を訴える

合における「核のない世界」の方針も然りと思われ。

このように「競争と対立志向」の父性文化から「連帯と協調志向」の母性文化への新たな潮流が、日本のみならず世界的規模で動き出したと思われ

ます。日本の共生の理念にも通ずる友愛社会を目標に掲げられる鳩山総理大臣、対話と

「地球倫理国際日」の創設を訴える

精神を除いては期待できないと思われ。中東紛争がその例であることが益々はっきりしてまいりました。

玄品自慢の 人気フーズの数々 コース料理 3780円より 低温熟成で さらに美味しく てっさ 980円 厚めに切った玄品流のてっさは、ふぐの旨みが存分に味わえる。 てっさり 1980円 あっさり且つ、こくのある美味しさはとらふぐならではのもの。

日本制鋼機器株式会社
元 兼理株式会社 専務取締役
取締役社長 大嶋 進治



新年あけましておめでとうございます。皆様にご挨拶の機会をいただき最初に思い出したのは、社会人の第一歩を踏み出した1961年当時日本に行く道は、アメリカ一國を見て追随するともに輸出中心である、商社の道を選びましたが、2002年縁あって製造業に転進し今に至っている人生です。

国づくりは、モノ作りから

「国づくりはモノ作りから」であるとの想いです。私たちが世代の変化の象徴として為替レイトを見るとUSドル11360円が、昨

今90円前後で、直近は50円。説まで見られるようになりました。しかしながら、この間、ケットや商品の変化に直面した時々に、それに即した技術革新と「モノ作り」により克

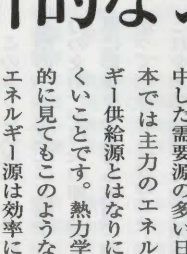
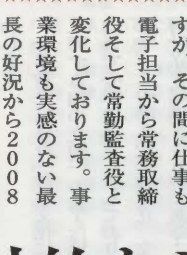
このままで良いのかと常に思わされていきます。所謂大企業の行動に対し、私の行動は、内需拡大・雇用確保などの立国の根拠は製造業、特に国内生産にあり、その中こそ私達中小企業の果

といわれる「モノ作り」の現場は翻弄されていますが、当社は「制御の最高傑作は人間である」との言葉を座右に、この危機を改革の好機ととらえ、飽くなき執念を持ち、世の中が求める企業となるべく

ことを祈念して年頭のご挨拶とさせていただきます。幸多き年となります。本年が皆様にとり

活動に参加していただき、私共は御社から常務取締役として常勤監査役と変化しております。事業環境も実感のない最長の好況から2008年の米国に端を発する金融危機、また現在の立ち直り期と周囲の環境も大きく変化しております。

環境の変化は致し方ないことと人類が共存するために、環境に合わせなければなりません。強いものが生き残るのではなく、環境に合わせ変化しなくては生き残るのではありません。地球温暖化問題は今後人類が生き残るために合わせ変化しなければならぬ対応です。地球の気候が長周期の変動も含めて、本当に温暖化するのか、或いは、寒冷化するのか論議があるところで、産業革命以来の化石燃料の消費は幾らなんでも使い過ぎです。日本における温暖化問題の論議について気になる点が三つあります。一つ目は、電力が是からのエネルギーの中心になることは確実ですが、この中で議論の対象に見えない制限があることで



「13年寅年会」は、ほぼ平成と共に発足したと聞いています。呼掛け人の濱田会長の尽力無しでは考えられないことです。13年寅年生まれのメンバーが50歳直前の頃(その頃

は私はまだ参加していません)のことで、15年も過ぎると13年寅年生まれの方々の現役離れが始まり、世代を超えた寅年の集いに変遷することとは必然のことだったと思います。そのような背景の中で、

でしようか。数年前から体調を崩しながらも、寅年会への気持ちの移入には年齢を超えた熱意を感じます。そのような氏のたぎるような熱意に接していると、「青春(Youth)」という詩を思い浮かべます。

「青春」は人生のある時期を言うのではなく、心の様相を言うのだ。始まりです。さほど著名ではないサムエル・ウルマンというアメリカの詩人が一世に近くも前に詠んだ詩です。敗戦後の日本に大きな影響を与えた連合軍総司令官のダグラス・マッカーサー(元帥)

の生き様とイメージが重なります。氏の心に和して四世代寅年会は失つてはいない青春を謳歌し続けたいものです。

「(中略)人は信念と共に若く、疑惑とともに老いる。人は自信と共に若く、恐怖とともに老いる。希望ある限り若く、失望と共に老いる。と続きます。そして最後に、『(中略)頭を高く上げ、希望の波を捉える限り、八十八歳であろうと人は青春にして己む』と締めくくっています。

環境の変化は致し方ないことと人類が共存するために、環境に合わせなければなりません。強いものが生き残るのではなく、環境に合わせ変化しなくては生き残るのではありません。地球温暖化問題は今後人類が生き残るために合わせ変化しなければならぬ対応です。地球の気候が長周期の変動も含めて、本当に温暖化するのか、或いは、寒冷化するのか論議があるところで、産業革命以来の化石燃料の消費は幾らなんでも使い過ぎです。日本における温暖化問題の論議について気になる点が三つあります。一つ目は、電力が是からのエネルギーの中心になることは確実ですが、この中で議論の対象に見えない制限があることで

四世代寅年会と「青春の詩」



株式会社日本建設住宅センター
元 株式会社鴻池組 取締役
顧問 松谷 輝雄

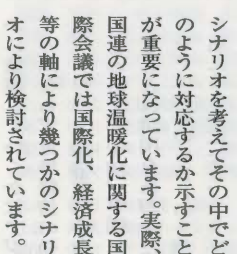
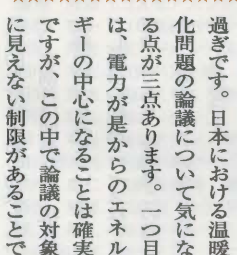
四世代寅年会会員の皆さま、健康やかに新春をお迎えのことおめでとございます。我々の干支である寅年の新年の幕開けです。とくに25年生まれの皆さまには今年還暦を迎えますこと、お慶びを申し上げます。私は13年生まれの寅年で、12年前の寅年の年からこの会に参加させていただいています。

「青春」は人生のある時期を言うのではなく、心の様相を言うのだ。始まりです。さほど著名ではないサムエル・ウルマンというアメリカの詩人が一世に近くも前に詠んだ詩です。敗戦後の日本に大きな影響を与えた連合軍総司令官のダグラス・マッカーサー(元帥)

の生き様とイメージが重なります。氏の心に和して四世代寅年会は失つてはいない青春を謳歌し続けたいものです。

環境の変化は致し方ないことと人類が共存するために、環境に合わせなければなりません。強いものが生き残るのではなく、環境に合わせ変化しなくては生き残るのではありません。地球温暖化問題は今後人類が生き残るために合わせ変化しなければならぬ対応です。地球の気候が長周期の変動も含めて、本当に温暖化するのか、或いは、寒冷化するのか論議があるところで、産業革命以来の化石燃料の消費は幾らなんでも使い過ぎです。日本における温暖化問題の論議について気になる点が三つあります。一つ目は、電力が是からのエネルギーの中心になることは確実ですが、この中で議論の対象に見えない制限があることで

環境の変化は致し方ないことと人類が共存するために、環境に合わせなければなりません。強いものが生き残るのではなく、環境に合わせ変化しなくては生き残るのではありません。地球温暖化問題は今後人類が生き残るために合わせ変化しなければならぬ対応です。地球の気候が長周期の変動も含めて、本当に温暖化するのか、或いは、寒冷化するのか論議があるところで、産業革命以来の化石燃料の消費は幾らなんでも使い過ぎです。日本における温暖化問題の論議について気になる点が三つあります。一つ目は、電力が是からのエネルギーの中心になることは確実ですが、この中で議論の対象に見えない制限があることで



土地有効活用
あなたの資産を守ります!!
収益目的で有効活用したい方、固定資産税・相続税対策をお考えの方あなたにぴったりの土地の活用をお考え致します。

● 売る ● 貸す ● 建てて貸す

- 土地売却
- 等価交換
- 駐車場経営
- 定期借地
- 老人ホーム
- 高齢者専用賃貸住宅
- アパート・マンション経営

高齢化社会におけるあなたの土地の有効活用プランをご提案します!!

株式会社 ビバック ※当社が家賃の保証を致します。

大阪市阿倍野区松崎町 4-2-7
(阿倍野区役所前) TEL:0120-787-366

株式会社ビバック 介護センターさくらんぼ

高齢者向け 賃貸マンション ★好評受付中!!

介護のことならおまかせ下さい!

- ・さくらんぼ北田辺
- ・ソレイユあんりゅう
- ・ヴェルジェ平野南
- ・さくらんぼ大蓮
- ・ポミエ上本町
- ・さくらんぼ清水丘

有料老人ホーム…

- ・ヴェルジェ枚方
- ・フィオレ・シニアレジデンス枚方
- ・はーとらいふEBISU
- ・チェリー・ワン十三東
- ・はーとらいふ三国ヶ丘東

大阪市阿倍野区松崎町 4-2-7
(阿倍野区役所前) TEL:0120-787-366

三菱重工工業株式会社
元常務取締役 中神 靖雄



寅年会に参加するようになって20年になります。

20年前当時は兵庫県勤務でしたが、大阪での例会や姫路での集まりなどに顔を出し、異業種の方々と交流を通じ人の輪も広がり、勉強になったこと、楽しかったことなど色々思い出します。

私は昭和13年生まれで既に会社を退き、今はボランティア活動としてエネルギー・環境・原子力に関する勉強会に首を突っ込み、時々講話に出かける活動や日米で推進してきたクリーンエネルギー実用化の研究機関に関与したりしています。

今や25年や37年組が中心となり、49年組も加わり、現役の第一線の方々が会を支え、寅年会も大いに活気が出てきていると感じています。

さて、2009年は、政治・経済多くの面で激動の年でした。政権が交代し、「変化」変革の旗印のもと、過去の制度や政策を見直す作業は進んでいるものの、この原稿を書いている11月の時点では、日米関係に

しみが生じつつあり、経済も先行き不透明から低迷し続けている状態であり、早く混乱を收拾し、新年には明るい未来が見えるようになって欲しいと念願しています。

エネルギー・環境分野では、地球温暖化問題への取り組みとして、日本は諸外国に比し突出した温室効果削減目標を国際会議の場で示しましたが、現時点では、具体的な施策、対策への費用などその中身は示されて

今年も舵取りの大事な年

いません。積み上げ作業なしに、意気込みだけで国際的な約束をしようとした感はないと思います。

京都議定書の基準となっている1990年から2007年まで我が国の二酸化炭素ガス排出量は増え続けましたが、その背景には、需要面で、家庭、民生(コンビニ等店舗、事務所など)で排出量がそれぞれ四割も増え、削減対策が手つかずであったこと、供給面では、二酸化炭素ガスを

を出さない原子力発電が伸びず、石炭火力発電が3.6倍にもなっていることが主因として挙げられます。

2020年までに1990年比25%(2005年比30%)削減には、消費側の省エネの意識改革、断熱住宅、次世代自動車(ハイブリッド、電気、ヒートポンプ普及など)が必要であり、供給面では、原子力発電の増設とともに稼働率の大幅向上が必須ですが、いずれも、それぞれの必要性を国民に理解して貰い、対策が計画通り実施されるよう、行政において強力なリーダーシップが発揮されないと大いなる前進は難しいと思われま

す。産業に過度の負担を要求すれば、エネルギー多消費産業は海外に移り、雇用も喪失することになるでしょう。産業が国際競争力を失わず、国民の負担も公平かつ過大にならない、温室効果削減に経済性でも有効な手段を早期に優先的に進めていくことが重要であり、政策立案実行の真価が問われる時期と思えます。

今年も多難な年になりそうです。これら多くの課題を乗り越える知恵を発揮し、若い人達が元気に活躍出来る社会にしていけることが、日本の未来を開く途であり、今年も舵取りの大事な年と思われま



- 田中 久勝 (コスモアスファルト(株) 社長)
- 田端 剛爾 (新日本造船機(株) 社長)
- 田村 滋美 (東京電力(株) 会長)
- 田部井正己 (第一生命保険(株) 専務取締役)
- 高木 勝彦 (富士重工業(株) 常務取締役)
- 高梨 嘉明 (安田信託銀行(株) 取締役)
- 高橋 修 (三井物産(株) 取締役)
- 竹内 征司 (熊谷組(株) 常務取締役)
- 吉弘 吉弘 (東洋信託銀行(株) 副社長)
- 谷口 正次 (太平洋セメント(株) 専務取締役)
- 山本 秀夫 (雪印乳業(株) 専務取締役)
- 玉盛 照人 (カスミ(株) 取締役)
- 玉井 充 (キャノン販売(株) 取締役)
- 辻本 均 (住友建設(株) 社長)
- 土田 幹夫 (東京精密(株) 取締役)
- 土田 茂 (わかもと製薬(株) 常務取締役)
- 常森 治 (ヨコハマダイヤ中部販売(株) 取締役)
- 藤田 治樹 (高砂香料工業(株) 専務取締役)
- 利光 國夫 (小田急電鉄(株) 会長)
- 十河 金光 (東ナガイ(株) 取締役)
- 東藤 和彦 (三菱商事(株) 常務取締役)
- 遠山 智 (三菱自動車工業(株) 副社長)
- 手重 重治 (NKK(株) 社長)
- 七尾 忠 (千代田生命保険(株) 専務取締役)
- 中岡 進 (イチケン(株) 専務取締役)
- 中澤 忠正 (東京放送(株) 専務取締役)
- 中澤 弘生 (東芝セラミック(株) 取締役)
- 中野 利之 (I N A X(株) 専務取締役)
- 中村 宏 (日本興業銀行(株) 取締役)
- 中村 陽一 (住友不動産(株) 専務取締役)
- 夏目 光春 (NECシステム建設(株) 常務取締役)
- 長澤 秀吉 (コスモアスファルト(株) 副社長)
- 南部 裕一 (UR新都市センター開発(株) 社長)
- 新沼 厚生 (アドバンテスト(株) 取締役)
- 西川 孝七 (日東ベスト(株) 専務取締役)
- 日光 勇吉 (ほくやく(株) 常務取締役)
- 野田 順弘 (オービック(株) 社長)
- 畑 利治 (カナデン(株) 常務取締役)
- 長谷部清光 (名鉄引越サービス(株) 社長)
- 浜中 康二 (国際証券(株) 常務取締役)
- 服部 辰雄 (三井海上火災保険(株) 常務取締役)
- 原 敏人 (アドバンテスト(株) 取締役)
- 半田貞治郎 (サイバーファーム(株) 社長)
- 東川 昇 (西松建設(株) 取締役)
- 日向 正巳 (一成証券(株) 副社長)
- 日野 眞八 (五洋建設(株) 常務取締役)
- 姫田 昌孝 (太平工業(株) 取締役)
- 平井陽一朗 (オリコン(株) 取締役)
- 平山 英和 (安田信託銀行(株) 取締役)
- 廣江 恒夫 (住友海上火災保険(株) 専務取締役)
- 廣田 雅良 (ダイヘン(株) 専務取締役)
- 廣田 新次 (浅沼組(株) 常務執行役員)
- 杉本 和行 (財務省 顧問)
- 上田 邦夫 (御幸ホールディングス(株) 常務取締役)
- 岡安 清友 (アツギ(株) 会長)

- 田中 英夫 (静岡銀行 常務取締役)
- 田中 紀之 (戸田建設(株) 取締役)
- 武市 章 (東京ガス(株) 取締役)
- 高見沢秀典 (共同印刷(株) 専務取締役)
- 高山 博之 (オーバル(株) 取締役)
- 高橋 正彌 (日本精糖(株) 会長)
- 高橋 篤成 (クレディセゾン 専務取締役)
- 竹内 隆之 (高砂香料工業(株) 取締役)
- 原 有二 (不動テトラ(株) 副社長)
- 山口 厚生 (三菱樹脂(株) 取締役)
- 谷口 孝 (ナショナル証券(株) 専務取締役)
- 谷野 浩二 (興村組(株) 常務取締役)
- 大門 彰 (NECシステム建設(株) 常務取締役)
- 筒井 高志 (ジャスト証券(株) 専務取締役)
- 遠本 博 (コスモ証券(株) 取締役)
- 土田 明 (那須電機商事(株) 社長)
- 土屋 裕 (三菱ガス化学(株) 専務取締役)
- 寺田 信三 (ニチレイ(株) 常務取締役)
- 土佐 紀佳 (東邦化学工業(株) 常務取締役)
- 東郷 武 (大和ハウス工業(株) 社長)
- 友澤 宏 (不動建設(株) 副社長)
- 堂本 雄司 (東洋製罐(株) 取締役)
- 源夫 源夫 (東鉄工業(株) 取締役)
- 中尾 全宏 (アサヒ飲料(株) 常務取締役)
- 中神 靖雄 (三菱重工業(株) 常務取締役)
- 中川 康彦 (関電工(株) 副社長)
- 中嶋 成光 (補助(株) 取締役)
- 中野 克彦 (富山化学工業(株) 社長)
- 永井 昌平 (オリパス光学工業(株) 常務取締役)
- 長門 敬 (小松建設工業(株) 取締役)
- 長野 重夫 (東芝テック(株) 取締役)
- 南平 哲郎 (東洋エンジニアリング(株) 取締役)
- 二井 重信 (セントラル硝子(株) 取締役)
- 西村 時雄 (宇徳運輸(株) 取締役)
- 西川 嘉伸 (全日本空輸(株) 取締役)
- 根本 紘一 (東京電力(株) 取締役)
- 野口 正吉 (合同酒類(株) 専務取締役)
- 野澤 範好 (メルクス(株) 取締役)
- 羽場 良和 (大林組(株) 常務取締役)
- 花房正次郎 (新井組(株) 社長)
- 早崎 健 (住友海上火災保険(株) 取締役)
- 原 宏 (三洋証券(株) 取締役)
- 林 進 (日興証券(株) 副社長)
- 樋口 武男 (大和ハウス工業(株) 会長)
- 日和崎一郎 (アイ・ティ・フロンティア(株) 社長)
- 姫野 有文 (佐世保重工業(株) 社長)
- 平沼 昌均 (新井組(株) 取締役)
- 平林 浩介 (大日本印刷(株) 常務取締役)
- 平山 百武 (東電通(株) 常務取締役)
- 廣岡武史朗 (千代田化工建設(株) 取締役)
- 廣田弘太郎 (ミクニ(株) 取締役)
- 福永 茂樹 (クリナップ(株) 専務取締役)
- 塩田 孝夫 (フジクラ(株) 常務取締役)
- 高橋 遺 (東京急行電鉄(株) 取締役)
- 中村 一男 (アルパイン(株) 取締役)

- 福地 潔 (東レ(株) 取締役)
- 深井 哲郎 (山種産業(株) 取締役)
- 藤江 均治 (高松製作所(株) 取締役)
- 藤本 一生 (富士通研究所 常務取締役)
- 藤井 元孝 (日産建設(株) 取締役)
- 船橋 慶一 (秋田朝日放送(株) 専務取締役)
- 古川 國男 (三菱樹脂(株) 取締役)
- 遠見 匡文 (エイバックス(株) 取締役)
- 細谷 昌平 (不動建設(株) 副社長)
- 星野 宏敏 (東洋信託銀行(株) 常務取締役)
- 本田 龍三 (大阪スタジアム興業(株) 専務取締役)
- 真鍋 勉 (三井不動産(株) 常務取締役)
- 前田 勉 (和光証券(株) 常務取締役)
- 前川日出夫 (シチズン時計(株) 専務取締役)
- 正木 節 (三菱レイヨン(株) 専務取締役)
- 松岡 武三 (富士通電機(株) 常務取締役)
- 松田 謙一 (新日本無線(株) 取締役)
- 松下 正幸 (三菱石油(株) 副社長)
- 松谷 輝雄 (清池組(株) 取締役)
- 三坂 泰彦 (鬼怒川ゴム工業(株) 社長)
- 三輪 俱備 (富士銀行 常務取締役)
- 三品 二郎 (野崎印刷紙業(株) 専務取締役)
- 水越 建人 (神戸製鋼所(株) 社長)
- 水谷 靖治 (野崎産業(株) 取締役)
- 宮崎 文雄 (鉄建建設(株) 専務取締役)
- 宮本 貞 (味の素(株) 常務取締役)
- 南 俊輔 (三菱レイヨン(株) 取締役)
- 村谷 拓郎 (国際電信電話(株) 副社長)
- 藤藤 高義 (カルピス(株) 社長)
- 森崎 中 (日本ハム(株) 専務取締役)
- 森本 元 (日立造船(株) 取締役)
- 八木 基雄 (住友金属工業(株) 常務取締役)
- 八巻 康人 (富士重工業(株) 常務取締役)
- 矢代 瑛 (第一生命保険(株) 常務取締役)
- 山口 寛治 (三菱商事(株) 副社長)
- 山崎 建人 (三豊地所(株) 常務取締役)
- 山田 治 (東洋証券(株) 社長)
- 山辺 正嗣 (旭硝子(株) 取締役)
- 山下 政和 (オーエムシーカード(株) 取締役)
- 吉崎 蓮一 (熊谷組(株) 専務取締役)
- 吉田 祥昭 (東京証券(株) 取締役)
- 吉田 彪 (中外製薬(株) 取締役)
- 吉野平八郎 (マルエツ(株) 社長)
- 横山 善太 (日本航空(株) 副社長)
- 横置啓太郎 (住友商事(株) 副社長)
- 米濱 純治 (リングガード(株) 会長)
- 鷲塚 謙 (シャープ(株) 副社長)
- 和木 清博 (日本レップ(株) 社長)
- 脇坂 錠三 (飛鳥建設(株) 取締役)
- 渡辺 敬徳 (東陶機器(株) 常務取締役)
- 渡邊 克彌 (三井海上火災保険(株) 専務取締役)

- 福田 徳之 (住友信託銀行(株) 常務取締役)
- 藤井 明 (新晃工業(株) 社長)
- 福丸 容吉 (財都市みらい推進機構 常務理事)
- 藤縄 正俊 (大林組(株) 常務取締役)
- 古川 治次 (三菱商事(株) 副社長)
- 古館 昭 (さくら銀行 常務取締役)
- 古澤 武雄 (三洋証券(株) 常務取締役)
- 保志 忠彦 (第一興商 代表取締役)
- 星崎 治男 (イーバンク銀行(株) 副社長)
- 堀口 元生 (大日本塗料(株) 常務取締役)
- 真橋 敏夫 (大東京火災海上保険(株) 常務取締役)
- 真鍋 長久 (明治乳業(株) 常務取締役)
- 前田 隆士 (サンウェーブ工業(株) 常務取締役)
- 前川 則夫 (日本原子力発電(株) 常務取締役)
- 益本 翼 (全日本空輸(株) 常務取締役)
- 松井 淳夫 (秩父小野田(株) 常務取締役)
- 松田 浩二 (ショーボンド建設(株) 取締役)
- 松本 祐一 (三菱化学(株) 常務取締役)
- 三浦 勝彦 (ヤマハ発動機(株) 取締役)
- 三上 進 (ホムクリランド(株) 取締役)
- 三浦 良雄 (中外電機(株) 取締役)
- 三輪 潔 (森尾電機(株) 社長)
- 水野 哲 (ダイキン工業(株) 副社長)
- 宮崎 洋 (スルガ銀行(株) 取締役)
- 宮本 進 (三井物産(株) 取締役)
- 宮脇 淳光 (三豊銀行(株) 取締役)
- 湊 勝二 (石川島播磨重工業(株) 取締役)
- 村上謙一郎 (清水建設(株) 常務取締役)
- 元野 雅允 (石原建設(株) 取締役)
- 茂木賢三郎 (キッコーマン(株) 専務取締役)
- 柳原 英晶 (朝日住宅(株) 専務取締役)
- 八木 兵司 (キンピール(株) 取締役)
- 矢野 武 (新東工業(株) 会長)
- 山口 寛之 (日本電装(株) 常務取締役)
- 山崎 禎昭 (石川島播磨重工業(株) 取締役)
- 山路 幸郎 (テクノ菱和(株) 取締役)
- 山中 克己 (ザ・バック(株) 常務取締役)
- 山本 宣 (東洋シャッター(株) 副社長)
- 吉井 猛 (工エンプラス(株) 常務取締役)
- 吉田 圭治 (住金鉱業(株) 社長)
- 吉田 満 (熊谷組(株) 常務取締役)
- 吉田 八郎 (東洋信託銀行(株) 取締役)
- 吉廣日出男 (明電舎(株) 常務取締役)
- 吉見 守翁 (クレディ・セゾン(株) 取締役)
- 横井 勉 (日立造船(株) 常務取締役)
- 米田 幸正 (CFSコーポレーション(株) 社長)
- 若生 寛治 (財団法人総合技術研究所 理事)
- 脇田 正博 (東洋証券(株) 社長)
- 渡辺 正男 (東亜建設工業(株) 会長)
- 渡邊 元昭 (小松製作所(株) 取締役)
- 濱田 守久 (大阪経済倶楽部 会長)

☆食品関連事業者様の取り組みを円滑にする会社です☆

再生資源である生ゴミにお悩みの外食産業、食品卸売業・食品製造業・食品小売業の事業者の皆様が生ゴミを再生利用するご提案をさせていただきます。有機性廃棄物高速醗酵処理機「バイオメイト」は、1987年4月に誕生して以来東京都庁の厳正なる機能、性能の審査を経て入札で納入権を得るなど行政の納入実績も数多く漁業協同組合様、食品関連事業者様、畜産牧場事業者様をはじめ、4500件以上の設置実績をもちます。バイオメイトを、もっと活用して頂き食品廃棄物等の排出の抑制と資源として有効利用するパートナーとして弊社をご用命頂ければお客様の事業内容や生ゴミの量を計算、見積りし堆肥の活用《リサイクル》のコンサルティングをさせていただきます。食品リサイクル法の施行による事業者様の生ゴミ問題は、「バイオメイト」で解決させていただきます。是非一度お問い合わせ下さいませようお願い申し上げます。

Reduce(リデュース)
【廃棄物の発生抑制】

Reuse(リユース)
【再使用】

Recycle(リサイクル)
【再資源化】

Recycle to Eco
Ecoに取り組みましょう
大切な資源だから大切にリサイクル
生ゴミは有機肥料に生まれ変わります

日本3R機器株式会社

本社 〒532-0012
 大阪府大阪市淀川区木川東2丁目4番10号
 TEL 06-6304-4500 FAX 06-6304-4501

全国寅年会第1~114回例会御出席者名簿

(社名・役職名は御出席頂いたおりの役職です。)

吉永 祐介(元最高検察庁 検事総長)
緒方 重威(元広島高等検察庁 検事長)
秋田 清夫(元名古屋地方検察庁 検事正)
西田 博(元日本国有鉄道清算事業団 理事)

佐藤 道夫(衆議院 議員)
親崎 定雄(元広島地方検察庁 検事正)
辻田 耕作(元札幌地方検察庁 検事正)
廣瀬 勝貞(元経済産業省 事務次官)

達沢 一郎(衆議院 議員)
川橋 幸子(参議院 議員)
芝 博一(参議院 議員)
田中 慶秋(衆議院 議員)
松崎 哲久(衆議院 議員)
渡嘉敷奈緒美(衆議院 議員)
石黒 秀喜(厚生労働省 大臣官房参事官)
入澤 英典(元日本輸出入銀行 理事)
小川 忠男(独)都市再生機構 副理事長)
奥田 修一(元国土交通省 営繕部長)
菊本 宏(元海外経済協力基金 理事)
清島 博生(元環境衛生金融公庫 監事)
櫻山 文(東京都文京区 区長)
小浦 英俊(元津地方検察庁 検事正)
佐藤 次郎(財国際学会友会 理事長)
坂本 吉弘(元通商産業省大臣官房 審議官)
杉山 善(元防衛庁統合幕僚会議 議長)
杉山 雅英(元財民間都市開発推進機構 常務理事)
瀬田 公和(元環境衛生金融公庫 理事)
田守 榮一(財国際経済交流財団 専務理事)
谷口 文夫(元大阪府教育委員会 教育長)
土山 道之(元環境事業団 理事)
長瀬 要石(海外経済協力基金 副総裁)
中島 孝夫(元会計検査院 事務総長)
南学 政明(元日本輸出入銀行 理事)
則定 衛(元東京高等検察庁 検事長)
幡場 正宏(元防衛施設庁 調停官)
藤本 貴也(国土院 院長)
古庄 健介(元武蔵市 市長)
松崎 秀樹(千葉県浦安市 市長)
村田 光平(元外務省 スイス大使)
岡崎 孝男(昭和大学医学部 教授)
黒川 高秀(東京大学医学部 教授)
高橋 隆(京都大学医学部 教授)
若杉 長英(大阪大学医学部 教授)

上田 卓司(元衆議院 議員)
木村 守男(元青森県 知事)
関谷 勝嗣(衆議院 議員)
徳田 虎雄(衆議院 議員)
築瀬 進(参議院 議員)
伊藤 博行(住宅金融公庫 副総裁)
石岡 征也(元建設省大臣官房 審議官)
大澤 進(元環境庁大気保全局 局長)
岡本 淳(中中市 市長)
城戸 義雄(住宅金融公庫 理事)
黒田 宣夫(元名古屋国税局 総務部長)
河野 久(参議院法制局 局長)
近藤 憲輔(元船舶整備公団 理事)
佐野 眞一(元岐阜地方検察庁 検事正)
坂井 順行(元運輸省港務局 局長)
角南 立(元中小企業金融公庫 副総裁)
杉原 弘泰(元大阪高等検察庁 検事長)
沼夫 一夫(名古屋港管理組合 副管理者)
武智 敏夫(元農畜産業振興事業団 副理事長)
谷 公士(人事院 総裁)
丹波 實(外務省 外務審議官)
永田 尚久(総合研究開発機構 理事)
中山 禎輝(元京都府企業局 局長)
難波 正義(元石油公団 理事)
西尾 孝彦(日本道路公団 理事)
林崎 千明(元防衛庁海上幕僚監部 海上幕僚長)
土師 一郎(元(独)都市再生機構 理事)
藤波 彰(八潮市 市長)
田中 昌彦(元公安調査庁 調査第二部長)
宮崎 浩(元石油公団 理事)
横田 捷宏(元中小企業金融公庫 副総裁)
大谷 勲(岐阜大学医学部 教授)
健彦(東京大学医学部 教授)
高場 利博(昭和大学医学部 教授)

大野 耀也(東レ(株) 専務取締役)
太田 智章(日本債券信用銀行(株) 常務取締役)
大野 善彦(旭通通信社 副社長)
荻野 輝雄(セコム(株) 常務取締役)
荻野 亨(共同印刷(株) 取締役)
奥村 國雄(帝人(株) 常務取締役)
岡本 利明(旭化成工業(株) 常務取締役)
岡田 勲(東京部品工業(株) 取締役)
岡崎 一夫(日立メディコ 取締役)
岡部 正嗣(前田道路(株) 社長)
加納 勝雄(住友シテックス(株) 専務取締役)
兼子 勲(日本航空(株) 社長)
香山 徳二(伊藤忠商事(株) 常務取締役)
神谷 光徳(富士工業(株) 専務取締役)
河合 司二(大和ハウス工業(株) 副社長)
河口 秀樹(三井不動産販売(株) 専務取締役)
河野 満男(ニース科研(株) 代表取締役)
河村 敏男(TOA(株) 取締役)
川田 忠典(興村組 取締役)
川崎 亮(ファミキラー(株) 取締役)
川名 折男(象印マホービン(株) 常務取締役)
蒲生 雄蔵(ミヨシ油脂(株) 常務取締役)
木本 和弘(住江織物(株) 常務取締役)
北川 三郎(財日本ガス機器検査協会 専務理事)
北村 俊男(グローリー工業(株) 常務取締役)
菊島 勝丸(三井物産(株) 常務取締役)
岸 義勝(大和団地(株) 取締役)
岸田 隆博(フットワーク建設(株) 取締役)
衣笠 美弘(クボタ 常務取締役)
久野 昇(カゴメ(株) 常務取締役)
草野 次郎(三菱化工機(株) 常務取締役)
蔵治 義昭(日産火災海上保険(株) 専務取締役)
黒河 信義(ミサワセラミックケミカル(株) 取締役)
桑原 清人(日本コムシス(株) 専務取締役)
向後 正隆(ユアサ・フナシヨク(株) 取締役)
小林 靖弘(財日本長期信用銀行 副頭取)
小林 信正(伊藤忠商事(株) 常勤監査役)
小杉 亨(大成建設(株) 取締役)
小西 行郎(昭和アルミニウム(株) 常務取締役)
小松忠三郎(三井金属(株) 専務取締役)
香坂 信正(財バコーポレーション 取締役)
石澤 敏秀(財三菱建設(株) 取締役)
後藤 尚志(日新製鋼(株) 常務取締役)
佐久間彰三(日本国土開発(株) 専務取締役)
佐々木 邁(日立電子(株) 常務取締役)
佐藤 紘一(東光電気(株) 常務取締役)
佐藤 信武(興イトーヨーカ堂 副社長)
佐藤 功(岩谷産業(株) 取締役)
相楽 敏夫(日本板硝子(株) 専務取締役)
斎藤 清(勝村建設(株) 取締役)
櫻井 秀治(日栄運輸倉庫(株) 社長)
塩田 孝夫(財フジクラ 常務執行役員)
芝原 茂信(田崎真珠(株) 専務取締役)
篠原 孝順(東洋エンジニアリング(株) 常務取締役)
清水 明(カシオリス(株) 社長)
白木 純郎(名古屋三菱ふそう自動車販売(株) 取締役)
新城 英夫(都築電気(株) 取締役)
柴山 武(東急建設(株) 常務取締役)
島田 勝久(財三菱地所設計 社長)
末次 幸信(ダイワ精工(株) 取締役)
富元 富充(ナショナル証券(株) 取締役)
鈴木 喜義(財山種産業 取締役)
角園 哲郎(財メイセイロード 社長)
曾山 真而(太平洋海運(株) 取締役)
田中 信行(日産建設(株) 常務取締役)
田中厚一郎(財理経 社長)

大野 博司(国際証券(株) 副社長)
大嶋 進治(蝶理(株) 専務取締役)
大滝 哲男(セゾン生命保険(株) 社長)
荻野 好正(曙ブレーキ工業(株) 常務執行役員)
織内 勲(東京特殊電線(株) 常務取締役)
押尾 公人(財千葉銀行 常務取締役)
岡本 康男(住友化学工業(株) 取締役)
岡田 武(財コンウェルズ・エンターテインメント 社長)
岡安 清友(アツギ(株) 社長)
加藤 尚也(セコム(株) 取締役)
加藤 文夫(富士電機(株) 副社長)
金田 安義(サンスター(株) 副社長)
柿崎 忠彦(東芝機械(株) 取締役)
黒木 勇(財京浜精機製作所 取締役)
龍岡 章夫(クラウン(株) 専務取締役)
河路 勉夫(リコーロジスティクス(株) 社長)
河原 貴(日本ゼオン(株) 常務取締役)
川端 俊治(山崎建設(株) 常務取締役)
川井 良夫(財グルメ村屋 常務取締役)
川原 正美(殖産住宅相互(株) 取締役)
川又 陸夫(ショーボンド建設(株) 常務取締役)
木元 楷雄(財サンデーサン 常務取締役)
北牧 昭彦(シャープ(株) 取締役)
北田 普俊(三井造船(株) 取締役)
菊地 忠雄(三機工業(株) 取締役)
岸 正平(前田道路(株) 取締役)
岸本聖太郎(財網海運(株) 社長)
桐本 昌典(財バコーポレーション 専務取締役)
久保田郁夫(日本梱包運輸倉庫(株) 常務取締役)
熊崎 洋(東芝機械(株) 常務取締役)
黒川 浩(日揮(株) 常務取締役)
黒川 静(トッパン・フォームズ(株) 常務取締役)
桑原 章次(財NECシステム建設(株) 常務取締役)
源代 价次(NECシステム建設(株) 常務取締役)
児玉 三郎(財小島鉄工所 社長)
小勝 康弘(財アイネス 常務取締役)
小林 恒夫(安田生命保険(株) 常務取締役)
小久保英雄(財リード 常務取締役)
小島 映孝(住友電装(株) 常務取締役)
小牧 龍夫(エーザイ(株) 取締役)
琴田 泰之(東邦アセチレン(株) 常務取締役)
駒井 健二(財商リース(株) 取締役)
佐野 吉秀(財旭通通信社 副社長)
佐々木俊二(オリックス(株) 常務取締役)
佐々木基進(コスモ石油(株) 常務取締役)
佐々木三郎(シルバー精工(株) 常務取締役)
佐藤 達也(安リツ(株) 取締役)
佐藤 靖範(川崎汽船(株) 常務取締役)
坂巻持干男(東亜道路工業(株) 常務取締役)
斎藤 正道(東邦チタニウム(株) 常務取締役)
酒井 偉雄(扶桑レクセル(株) 取締役)
志賀 正毅(東急建設(株) 取締役)
田崎 哲志(東洋証券(株) 社長)
重田 里志(財リクルートコスモス 社長)
清水 信(日本電子計算機(株) 常任監査役)
渋谷 克彦(東京海上火災保険(株) 常務取締役)
柴田 直登(財リコー 専務取締役)
東海林 徹(財コルク 社長)
浄弘美津子(上新電機(株) 社長)
末兼 正純(財大林組 取締役)
鈴木 喜義(財山種産業 取締役)
鈴木 康夫(東洋信託銀行(株) 取締役)
薄田 元司(財名村造船所 取締役)
田中 重徳(三菱重工業(株) 取締役)
田谷 光男(財テクノ葦和 専務取締役)
田辺 信(日本信販(株) 専務取締役)

青木 繁(三菱地所(株) 常務取締役)
青木 轟(東邦亜鉛(株) 社長)
浅海 昭(伊藤忠商事(株) 取締役)
東 武(三和シャッター工業(株) 常務取締役)
芦原 章(財春本鐵工 専務取締役)
赤松 拓茂(大玉製紙(株) 常務取締役)
安孫子正行(財JALUX 取締役)
有田 陳由(古川電機(株) 専務取締役)
安藤 信夫(財ロックフィールド 常務取締役)
井関 雅夫(NTTテレマーケティング(株) 社長)
井上 修一(東レ建設(株) 理事)
伊藤 喜楽(大成建設(株) 取締役)
猪熊 研二(新日本製鐵(株) 副社長)
石橋 正(財日立製作所 副社長)
稲山 孝英(財ヤナセ 社長)
飯島 安(第一セメント(株) 常務取締役)
飯塚 繁(日本ゼオン(株) 常務取締役)
池田十三雄(財安田電機 常務取締役)
石井 才智(北野建設(株) 取締役)
石村 和清(ヤマハ(株) 社長)
石川 俊満(帝人(株) 常務取締役)
石川 靖也(日本板硝子(株) 専務取締役)
石原 直孝(財竹中土木 常務取締役)
石渡 教之(財テーオーシー 取締役)
岩堀 嘉明(カンボウプラス(株) 社長)
岩名地哲夫(ヤマト運輸(株) 常務取締役)
上野 忠男(シルバー精工(株) 取締役)
上野 則夫(トランス・コスモス(株) 取締役)
上羽 譲一(横河電機(株) 常務取締役)
植木 俊康(日清食品(株) 常務取締役)
漆谷 康(積水ハウス(株) 常務取締役)
後迫 政道(真柄建設(株) 取締役)
榎本 恵一(ジャスコ(株) 専務取締役)
小田 信吾(財ホリプロ 社長)
小川 悦男(ヤマトロジスティクス(株) 社長)
大石 鷹(財セブンイレブンジャパン 取締役)
大山 轟介(キュービー(株) 社長)
大坪 昇一(不二製油(株) 取締役)

青山 総(プラス・テック(株) 社長)
浅川 清(財タカラブネ 副社長)
浅沼 健一(財浅沼組 社長)
浅野 悟郎(住商リース(株) 常務取締役)
雨宮 治光(鬼怒川ゴム(株) 常務取締役)
赤星 雄一(和光証券(株) 副社長)
有川 寿一(スタンレー電機(株) 常務取締役)
安清 文一(菱電商事(株) 専務取締役)
荒井 元義(財ビー・エム・エル 社長)
井上 雅臣(野崎産業(株) 常務取締役)
伊藤 剛(不二精機(株) 取締役)
伊藤 睦(東芝プラント建設(株) 取締役社長)
出原 洋三(日本板硝子(株) 社長)
石丸 正幸(シロキ工業(株) 会長)
陸夫(東京海上火災保険(株) 副社長)
稲尾 勝三(古川電気工業(株) 常務取締役)
池田 総(アーバンライフ販売(株) 専務取締役)
石井 敏彦(安田火災海上保険(株) 常務取締役)
石坂 勉(大平洋金属(株) 常務取締役)
石川 哲弥(大和ハウス工業(株) 常務取締役)
石川 利久(財富士通ビジネスシステム 取締役)
石川 安一(東洋産業(株) 常務取締役)
石原 義明(東洋信託銀行(株) 常務取締役)
今井 昭男(諏訪市議会 議員)
岩野 光彦(財きんでん 取締役)
宇野 宏紀(財京樽 専務取締役)
上田 裕章(財乃村工業社 専務取締役)
上野 博基(日本ペイント(株) 副社長)
植木 正章(財アシックス 専務取締役)
高松 高豊(光洋精工(株) 副社長)
内田 諭洋(東プレ(株) 常務取締役)
小原 順一(財サカタのタネ 常務取締役)
小川 元(セブン工業(株) 専務取締役)
小倉 久幸(日本サーボ(株) 常務取締役)
大牧 晴男(キング(株) 取締役)
大庭 康正(財日本触媒 常務取締役)
大谷 治男(東急建設(株) 常務取締役)
大高 裕(昭和シエル石油(株) 常務取締役)

この会の構成

この会は、四世代寅年 S13・S25・S37 及び S49 年の国会議員、知事、市長、省庁課長・室長以上、都、道、府、県、市は部長以上、外郭団体理事、上場企業役員、大学は医学部教授の方々。この会は、一度例会に出席されますと、永久に出席資格を得ることになります。この会を運営維持していくため、年間¥10,000をお願いしております。ぜひご協力の程、よろしくご願ひ申し上げます。

<振込先>三菱東京UFJ銀行 八重洲通支店(店 No022)
普通預金口座 No1948481
名義 全国寅年会 会長 濱田守久

皆様の会社は大丈夫ですか?

個人情報保護について真剣に考える時代が来ました!!



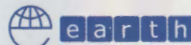
個人情報保護法(2005年4月~)
個人情報保護体制の構築
第三者認証マーク取得

第三者認証マークは今後企業活動を続ける上で、必要最低限の条件となる可能性が大きい。

2005年4月1日、個人の権利と利益を保護するために、個人情報の取扱方法を定めた法律「個人情報保護法」が全面施行されました。個人情報保護法が施行された当初、個人情報を取り扱う業者が、第三者認証マークを企業対消費者(BtoC)に向けて導入してきました。現在では、企業対企業(BtoB)に向けても第三者認証マークを導入するという実状に変わりつつあります。企業が取引先(委託先)に対して、第三者認証マークを取得している企業を選択する傾向があり、一部の地方自治体では、入札の条件としていところもあります。

中小企業にも取り組みやすい第三者認証制度 JAPHIC マーク制度がスタート。

経済産業大臣より認定個人情報保護団体としての認定を受けている特定非営利活動法人 日本個人・医療情報管理協会(JAPHIC)は「個人情報に関する情報提供」「個人情報に関する苦情・相談対応」等に加え「第三者認定制度」を開始しました。



株式会社アースは JAPHIC 認定審査機関です。

株式会社アースは 2009年9月に経済産業大臣認定 個人情報保護団体 特定非営利活動法人 日本個人・医療情報管理協会(JAPHIC)より JAPHIC マーク認定審査機関に認定されました。

JAPHIC マーク制度のお問い合わせ

03-5789-3232 (代表)

info@earth-inc.net

http://earth-inc.net

(株)コムウェアスエントナーテイメント
代表取締役社長 岡田 武



く感じております。さて今年も寅年、寅年会の皆様にとつては意義深く節目の年になるのではないかと考えております。中国には「騎虎難下」という諺があります。これは、虎の背に乗って走ると虎から下りられない。下りてしまうと虎に食べられてしまうから、という意味であるそうですが、最近では中国の驚

目標に向かって 力強く疾走する虎

昨年、衆議院議員選挙で民主党が大勝、戦後長らく政権を支えた自民党体制が終焉する、政治の大きな転換点を迎えた年であり、アメリカでも黒人では初めての大統領が誕生し、大国アメリカの今後の動向が世界中から注目された一年でもありました。世界的な金融危機の後に既存意識の転換(バ

ラタイムソフト)が起こり、日本人のみならず世界の人の価値観が大きく変革した一年であったように強く感じています。さて今年も寅年、寅年会の皆様にとつては意義深く節目の年になるのではないかと考えております。中国には「騎虎難下」という諺があります。これは、虎の背に乗って走ると虎から下りられない。下りてしまうと虎に食べられてしまうから、という意味であるそうですが、最近では中国の驚

エステイエレクトロニクス株式会社
代表取締役 辺見 匡文



命のLED照明の販売を通じて店舗照明コンサルタント業務に着手し、多くの事業者の皆様が企業価値向上の一助となるよう鋭意努力いたしております。今年も止まることなく新しい施策に積極的に取り組み、虎の背から振り落とされぬよう、たくましい四肢で大地を踏みしめ、目標に向かって力強く疾走する虎でありたいものです。

寅年、寅年早々未曾有の大不況がまさにピークを迎えようとしていた時で、テレビや新聞のメディアは、連日派遣切り等の失業問題や、企業の業績悪化を報道し大変暗いスタートであったと記憶しております。まさに、日本経済は立ち直れないのではないかと懸念するほど状況でした。しかし、今年

ブーメラン効果による価格破壊

このことは、まさに日本におけるブーメラン効果による価格破壊が大変脅威になりつつあります。このことは、まさに日本におけるブーメラン効果による価格破壊が大変脅威になりつつあります。このことは、まさに日本におけるブーメラン効果による価格破壊が大変脅威になりつつあります。

オリコン株式会社
取締役副社長 平井 陽一朗



寅年、寅年早々未曾有の大不況がまさにピークを迎えようとしていた時で、テレビや新聞のメディアは、連日派遣切り等の失業問題や、企業の業績悪化を報道し大変暗いスタートであったと記憶しております。まさに、日本経済は立ち直れないのではないかと懸念するほど状況でした。しかし、今年

日本の世界発信に 世界の文化発展に

野においてはまだまだ圧倒的に貿易赤字なのだと思います。その分野において日本にはゲームやアニメだけでなく、音楽や映像、スポーツや歴史、慣習、人の生き様など、世界

野においてはまだまだ圧倒的に貿易赤字なのだと思います。その分野において日本にはゲームやアニメだけでなく、音楽や映像、スポーツや歴史、慣習、人の生き様など、世界

野においてはまだまだ圧倒的に貿易赤字なのだと思います。その分野において日本にはゲームやアニメだけでなく、音楽や映像、スポーツや歴史、慣習、人の生き様など、世界

大阪経済倶楽部

- | | |
|------|--------------------------|
| 相談役 | 吉永 祐介
(元検査総長) |
| 相談役 | 杉原 弘泰
(元大阪高等検察庁 検事長) |
| 相談役 | 親崎 定雄
(元広島地方検察庁 検事正) |
| 相談役 | 秋田 清夫
(元名古屋地方検察庁 検事正) |
| 相談役 | 瀬田 公和
(元厚生省 局長) |
| 相談役 | 田中 章雅
(田中章雅法律事務所 弁護士) |
| 会長 | 濱田 守久
(大阪経済倶楽部) |
| 副会長 | 渡辺 祥二
(大阪経済倶楽部) |
| 副会長 | 岡田 一男
(大神経済倶楽部 社長) |
| 副会長 | 依田 崇廣
(千代田興産 社長) |
| 専務理事 | 田淵 亨
(大阪経済倶楽部) |
| 常任理事 | 横田 誠
(横田エルデ 社長) |
| 常任理事 | 大鳥 真幸
(朝日 社長) |
| 常任理事 | 齋藤 信浩
(大阪経済倶楽部) |
| 常任理事 | 山田 藏
(SDコンサルタンツ 社長) |